令和5年度　多良間村新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　事業実績及び効果検証等

Ｎｏ	事業名	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	公表用事業概要 ←左は計画時の事業概要です。公表用事業概要として掲載しますので、簡略化して下記欄を作成してください。	事業始期	事業終期	総事業費（円）	うち臨時交付金（円）	一般財源（円）	その他（円）	事業実績	効果検証	担当課
1	令和5年度住民税非課税世帯等給付金事業【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍における物価高騰により、電力・ガス（LPガスを含む）をはじめエネルギー・食料品等の経済的な負担が大きい住民税非課税世帯を対象に、負担軽減するための支援を行う。 ②住民税非課税世帯への給付金 ③R5年度分の住民税非課税世帯　１７５世帯×３０千円 ④R5年度分の住民税非課税世帯	コロナ禍における物価高騰による家計への経済的負担を軽減するため、低所得世帯へ生活基盤の下支えとなるよう、給付を行った。	R5.9.15	R6.3.29	4,620,000	4,620,000			住民税非課税世帯155世帯に対し給付金を支給した。	物価高騰の影響等の負担軽減と生活安定を図るための支援ができた。	総務財政課
2	令和5年度住民税非課税世帯等給付金事業(事務費)	①コロナ禍における物価高騰により、電力・ガス（LPガスを含む）をはじめエネルギー・食料品等の経済的な負担が大きい住民税非課税世帯を対象に、負担軽減するための支援するにあたって必要な事務費。 ②非課税世帯への給金に係る事務費 ③事務費449千円 　切手代３１千円、システム改修４１８千円 ④R5年度分の住民税非課税世帯	コロナ禍における物価高騰による家計への経済的負担を軽減するため、低所得世帯へ生活基盤の下支えとなるよう、給付を行うためのシステム更新及び事務費。	R5.9.15	R6.1.16	438,733	438,000	733		税情報・住民情報と連携するためにシステムの更新、また確認書の発送を郵送で行い、確実に対象住民の手元に届くように務めた。	システム改修により、情報集約と給付に係る時間短縮に繋がった。	総務財政課
7	畜産飼料価格高騰対策事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響による牛肉需要の低下や原油価格の高騰などの影響を受け飼料高騰により収益減した畜産農家に対し、経費の一部を支援することで、農家が前向きに経営の継続を図り需要促進に繋げることを目的とする。現在、多良間村で飼養されている肉用牛に対し、濃厚飼料の支援を行う。 ②牛については繁殖牛1頭あたり2,800円、子牛7,300円の交付金（安定基金未加入者） 繁殖牛１頭あたり1,400円、子牛3,650円の交付金（安定基金加入者） ③牛（繁殖牛86頭×2,800円、子牛37頭×7,300円）510,900円 牛（繁殖牛1,786頭×1,400円、子牛1,117頭×3,650円）6,577,450円 ④畜産農家	牛肉需要の低下や原油価格高騰などの影響により飼料高騰のため収益が減少した畜産農家に対し、濃厚飼料に係る経費の一部を支援。	R5.12.1	R6.3.27	6,913,900	6,913,900			畜産農家72戸に対して、配合飼料の購入費用に係る費用の一部に対し補助を行った。	農家が飼料高騰による生産費増加で出荷が前年比で5%以上減少しないよう出荷頭数及び量を維持ができた。	産業経済課
8	多良間村水道基本料金助成事業	①コロナ禍や原油価格・物価高騰に直面する水道利用者の経済的負担を軽減するために、基本料金4ヶ月分を免除する。 ②基本料金の減免に係る費用 ③水道基本料金：1,980円×対象世帯数660世帯×4ヶ月　＝5,227,200円　≒　5,227,000円 ④多良間村公共施設を除く全世帯	コロナ禍や原油価格・物価高騰に直面する水道利用者の経済的負担を軽減するために、基本料金4ヵ月分を免除する。	R5.11.1	R6.3.26	5,093,600	5,093,600			令和5年11月分：1,274,620円 令和5年12月分：1,274,620円 令和6年1月分：1,274,160円 令和6年2月分：1,270,200円 を減免実施	1世帯あたりの水道料金を減免することにより、経済的負担を軽減する効果があった。	住民福祉課
9	生活支援クーポン券配布事業	NO.11と同事業 ①本村は離島の離島であるが故に、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響やコロナ禍における原油価格や物価高騰で家計の負担が増加している。そのため、生活支援として村内に住所を有する全村民に対し、商店や給油所等で利用可能な20,000円分のクーポン券を配布する。 ②生活支援の為の補助 ③（換金）１，０８０冊×２０，０００円＝２１，６００千円 ④多良間全村民1,080名（令和5年9月末時点）	新型コロナウイルス感染症拡大や原油価格高騰等による物価高騰の影響は、離島の離島である本村においても影響は大きく、事業を行うことにより食料品を始め燃料費の購入に利用できる島内限定のクーポン券を全村民に配布し、消費下支えとなる支援を行う。	R5.12.20	R6.3.29	7,983,000	7,983,000			全村民を対象としたクーポン券配布を実施したことにより、物価高騰による負担軽減が出来た。また事業実施時期がさとうきび刈取りの最盛期であり、機械利用に係る燃料支出が増加する時期でもあったため、本事業がより効果的であった。	村民の消費下支えとなるよう、年末年始時期の事業を行った。価格高騰による家庭への負担軽減に繋がる事業実施ができた。	総務財政課
10	生活支援クーポン券作成事業	①本村は離島の離島であるが故に、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響やコロナ禍における原油価格や物価高騰で家計の負担が増加している。そのため、生活支援として村内に住所を有する全村民に対し、商店や給油所等で利用可能なクーポン券を作成し配布する。 ②需用費 ③合計【453千円】 ・需用費（消耗品費、印刷製本費）453千円 ④クーポン券作成に係る費用	新型コロナウイルス感染症拡大や原油価格高騰等による物価高騰の影響は、離島の離島である本村においても影響は大きく、事業を行うことにより食料品を始め燃料費の購入に利用できる島内限定のクーポン券を全村民に配布するため、クーポン券の作成を行う。	R5.10.1	R6.1.26	441,892	441,892			クーポン券の作成。またポスターやチラシを配布することによる利用促進を行った。	クーポン券の配布体制づくり、ポスターやチラシを活用する事により、95%以上の村民への配布。また利用率も95%以上が利用されており、多くの村民が物価高騰による負担の軽減に繋がった。	総務財政課
11	生活支援クーポン券配布事業	NO.9と同事業 ①本村は離島の離島であるが故に、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響やコロナ禍における原油価格や物価高騰で家計の負担が増加している。そのため、生活支援として村内に住所を有する全村民に対し、商店や給油所等で利用可能な20,000円分のクーポン券を配布する。 ②生活支援の為の補助 ③（換金）１，０８０冊×２０，０００円＝２１，６００千円 ④多良間全村民1,080名（令和5年9月末時点）	新型コロナウイルス感染症拡大や原油価格高騰等による物価高騰の影響は、離島の離島である本村においても影響は大きく、事業を行うことにより食料品を始め燃料費の購入に利用できる島内限定のクーポン券を全村民に配布し、消費下支えとなる支援を行う。	R5.12.20	R6.3.29	12,619,000	12,619,000			No.9と同じ	No.9と同じ	総務財政課